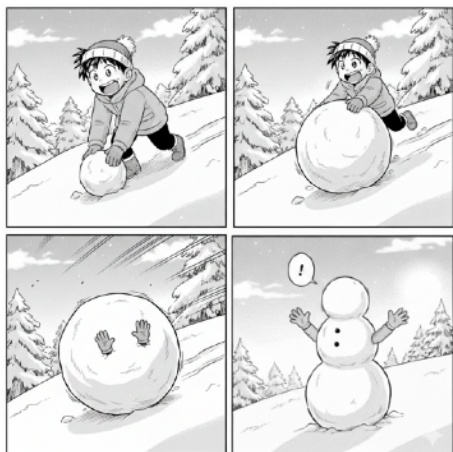


## 書くスキル「4コマ漫画で作文しよう」 ～400～600字を目安に～



26日（月）の書くスキルでは、「（左の）4コマ漫画を400～600字程度の文章で表現しよう！」という課題に挑戦しました。

子どもたちは楽しそうに、そして真剣に文章を作っていました。

ここで1つの作品を紹介します。この子は「作文が苦手」と言っていたのですが、それでも500字以上の作文を45分間で書き上げまし

た。このような活動を通して苦手を克服するきっかけになればと思っています。

今日はクリスマス。ジャイアンは雪だるまを作っていた。「もっと大きくしよう！」転がしているうちに、雪玉はどんどん巨大になっていく。気づいた時には、もう自分では止められないほどに大きくなっていた。

「うわっ、大変だ!どうしよう?」転びそうになった瞬間、ジャイアンは雪の中に埋もれてしまった。「あー!たすけて!中に埋もれちゃった!」息ができない。携帯もないし、誰も助けに来てくれない。「誰かー!本当に息ができないんだ、助けてくれ!」

その時、中くらいの雪玉が頭にぶつかって、さらに息苦しくなった。喉はカラカラで、お腹もぺこぺこだ。ジャイアンはこんな時に、なぜか大好きなチーズのことを思い出していた。

「くそお、こんな雪だるま、壊してやる!」身動きが取れなくて、手足が動かない。雪を食べて道を作ろうとしていたけれど、体が転がっているから、噛もうとしても新しい雪がどんどんくっついてくる。

「誰かいらないのか?」と奥に動く影が見えた。オオカミだ!けれど、オオカミはジャイアンを避けてどこかへ行ってしまった。絶望していると、また誰かの影が見えた。「幽霊か・・・?」雪の中に閉じ込められたジャイアンは、ガタガタと震えながら、その人影を見つめていた。